

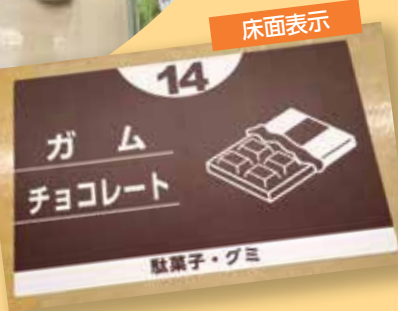


認知症になっても
安心して暮らせる
三重づくり！



認知症サポーターが付き添い、
ゆっくり安心して買い物をします。
写真提供：鈴鹿市

床面にも表示して、
より分かりやすく！



床面表示



認知症介護予防事業「健(脚) 健(脳) 教室」
で、体操や歌、ゲームなどを実施しています。
写真提供：サポーターさくら (玉城町)

送迎車までの移動も、
認知症サポーターが支援
しています。



移動支援

認知症の人が、住み慣れた地域で生きがいを持ち、
安心して暮らせるまちづくりをめざして、認知症サポーター
が身近な支援者として活動しています。



社会参加支援

認知症サポーターと共に
洗車活動をしています。
写真提供：
鈴鹿市社会福祉協議会

県政だより

みえ
9

月号

令和 6 年 (2024)
No.482

県政情報をお届けします
三重県広報紙
● 毎月 1 日 発行
● 毎月 第 1 日 曜日 新聞折込

今号の トピックス

P2 **特集** 認知症のことを知ろう ～共生社会の実現を推進するために～

P 3 **記事** 県民の皆さんの“健康づくり”を応援しています！

連載 こんなにあるんだ！三重の鉄道（近畿日本鉄道編）

注目 情報

高齢者対象

「自転車ヘルメット着用モニター」を募集中です！

令和5年4月から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されました。県では、高齢者の着用率を上げるため、着用して「見せる啓発」を行っていただける高齢者の皆さんにヘルメットをお渡ししています。ぜひご参加ください。

<要件>

- 県内在住で、65 歳以上の人
- 自転車用ヘルメットを持っていないこと
- 高齢者講習（研修）を受講すること
- 自転車損害賠償責任保険に加入している、またはこれから加入することなど

事業の流れ

① 三重県交通安全研修センターの高齢者講習（研修）を受講

老人クラブなど、団体でのお申し込みが必要です。

② 着用モニターに申し込み

①の受講時にお渡しする申込書・誓約書を提出してください。
ヘルメットは 2 種類（サイクルヘルメット、帽子型ヘルメット）から選択いただけます。（先着順）



サイクルヘルメット

帽子型ヘルメット

③「見せる啓発」を実施

申請 1～2 カ月後に、希望のヘルメットとアンケート用紙などを送付します。
自転車に乗る際に、必ずヘルメットを着用して「見せる啓発」を行ってください。

④ アンケートに回答

ヘルメット受領後 1 カ月以内に、アンケートに回答してください。アンケート結果は、令和7年3月以降に、県ホームページなどで公開する予定です。



詳しくはこちら

三重 ヘルメット モニター 検索

<募集期間>
令和 7 年 2 月 14 日 (金) まで
(先着 80 人)
<事業実施期間>
令和 7 年 3 月 31 日 (月) まで
実施期間終了後も「見せる啓発」
にご協力ください。



キーワードを探して
県産品を当てよう！

〇〇〇に当てはまるキーワードを
本紙から探してお答えください。

〇〇〇になっても安心して
暮らせる三重づくり！

正解者の中から抽選で **5人** に
真珠モチーフの洋菓子をプレゼント！

当選発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。個人情報
は賞品の発送および読者層の調査に関する目的以外には
使用いたしません。

応募方法 「ハガキ」「メール」
「応募フォーム(右記二次元コード)」
からご応募ください。
※ご応募は 1 人 1 回限り

記入項目 住所、氏名、年齢、電話番号、県政
だよりの入手先、キーワード、県政だよりの
感想をご記入ください。

応募締切 令和 6 年 9 月 30 日 (月) 到着分まで
〒514-8570 (住所不要)
三重県聴広報課
「県政だより9月号プレゼント」係
☒ dayori@pref.mie.lg.jp
(プレゼント応募専用メールアドレス)



問い合わせ先 環境生活部 くらし・交通安全課 TEL 059・224・2410 FAX 059・224・3069 ✉ seikotu@pref.mie.lg.jp

「県政だより みえ」を
もっと身近に！

電子版・多言語
カタログ
ポケット



スマホアプリで
いつでもどこでも
マチイロ



県・市町の広報紙を
まとめてチェック
マイ広報紙



三重県の
人口・世帯数

人 □ / 1,715,783 人 (対前月比 990 人減)
(男性:838,756 人 女性:877,027 人)
世帯数 / 756,377 世帯 (令和 6 年 6 月 1 日現在)

認知症は、誰もがかかりうる脳の病気です

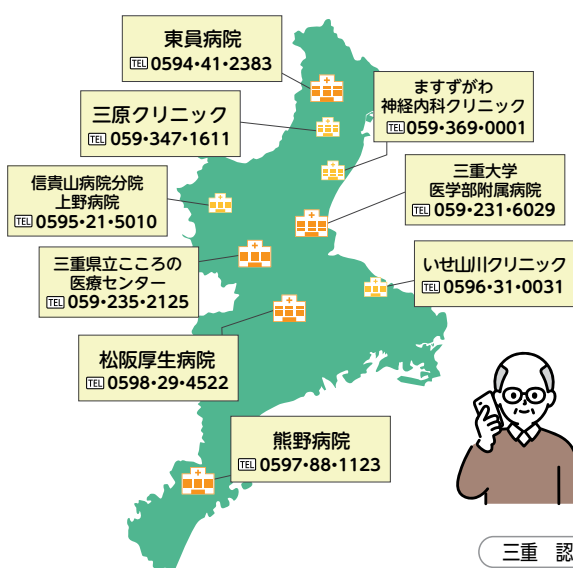
高齢化の進展に伴い、認知症患者数が増加しています。2040年（令和22年）には、三重県における認知症患者数は約8.3万人（65歳以上の人の6.7人に1人）になると見込まれています。

認知症の人が尊厳を保持しつつ希望をもって暮らせるよう、私たち一人ひとりが認知症に関する正しい知識を持ち、認知症の人に関する正しい理解を深めることが必要です。

令和6年1月に施行された「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」により、共生社会の実現をめざします。

さまざまな認知症施策が実施されています

「認知症疾患医療センター」では、認知症の早期発見・治療を行っています！



認知症を早期に診断し、適切な医療、サービス利用につながるよう、地域包括支援センターなどと連携して支援しています。



「認知症サポーター」が各地で活躍しています！

チームオレンジの活動

県内の市町において、認知症の人やその家族の困りごと・生活支援ニーズと、認知症サポーターをつなぐ仕組み（チームオレンジ）が広がっています。



令和6年6月現在、県内13市町でチームオレンジが活動しています！



三重 チームオレンジ 検索

取り組み事例

●スローショッピング

スーパーマーケットなどでは、認知症になっても自分のペースで買い物ができるよう、「スローショッピング」の取り組みが実施されています。

会計時も、ゆっくり焦らず対応するレジを設置しており、安心して支払いができます。



安心して買い物ができるようボランティアがサポート。

写真提供：伊勢市

●認知症の人の社会参加支援

チームオレンジ鈴鹿（鈴鹿市）※表紙写真参照

認知症の人が有償ボランティアとして、鈴鹿市社会福祉協議会の車を認知症サポーターと共に洗車する取り組みが実施されています。

企業・地域・行政などが協働し、認知症の人が社会参加できる仕組みづくりを進めています！

「認知症カフェ」に参加してみませんか？

市町では、認知症の人やその家族と、地域の人や専門職が相互に情報を共有し、理解し合う場である認知症カフェを開催しています。

認知症カフェの様子



写真提供：NPO法人四日市Dサポート

対話によって、人と人とのつながりができる

認知症に関する情報を得ることができる

同じ境遇の仲間ができる

取り組み事例

メモリーカフェ「日永」では、認知症の人とその家族のほかに、専門医などの専門職、地域住民、ボランティア、金融機関などの地元企業も参加しています。

お互いの理解を深め、より暮らしやすい地域づくりにつながっています。



三重 認知症カフェ 検索

認知症に関する相談窓口

秘密厳守

●三重県認知症コールセンター

TEL 059・235・4165

認知症の介護の悩み、認知症の医療、介護サービスの利用方法などについて相談できます。

対象 認知症に悩む人やその家族など

時間 月曜～土曜 10時～18時

※水曜、祝日、12月29日～1月3日は除く



●三重県若年性認知症サポートセンター

TEL 059・382・8490 TEL 090・5459・0960

65歳未満で発症する若年性認知症に関する悩みや、制度などについて相談できます。

対象 若年性認知症に悩む人やその家族など

時間 月曜～金曜 10時～17時

※祝日、8月13日～15日、12月29日～1月3日は除く



認知症施策に関するお知らせはこちら

ぜひご覧ください。



三重 認知症施策 検索



三重県知事
一見 勝之

問い合わせ先 医療保健部 長寿介護課 TEL 059・224・3327 FAX 059・224・2919 E-mail chojus@pref.mie.lg.jp

記事

家庭を必要とする子どもたちがいます 広げよう「里親」の輪

虐待や養育困難など、さまざまな理由で保護者と離れて暮らす子どもを家庭に迎え入れ、温かな愛情と正しい理解で子どもの成長をサポートするのが「里親」です。里親には「養育里親」「養子縁組里親」「親族里親」「専門里親」の4種類があり、子どもを養育する期間も、子どもの状況によって異なります。

県では、一人でも多くの子もたちが温かな家庭環境の中で暮らせるよう、「里親制度」の普及啓発や里親委託を推進しています。

里親について、詳しいお話を聞いてみませんか？

●里親シンポジウム「私の本音をきいて子どもアドボカシーの意見形成について考える」定員300人・参加無料

講師 川瀬信一さん（一般財団法人子どもの声からはじめよう代表理事、社会的養護経験者）

日時 10月6日（日）13時～16時30分

要事前申込（9月24日（火）まで）

場所 玉城町保健福祉会館 ふれあいホール

●「里親説明会」要事前申込・参加無料

○11月14日（木）御浜町

○開催日調整中 鈴鹿市

○開催日調整中 津市

里親制度を正しく理解していただくためにも、シンポジウムや説明会に、ぜひご参加ください。

詳しくはこちら

（三重県 里親制度 検索）

子ども・福祉部 児童相談支援課

TEL 059・2224・2760

FAX 059・2228・2085

E-mail jidoucen@pref.mie.lg.jp

三重県里親啓発公認キャラクター みえさとちゃん

第3次三重の健康づくり基本計画（ヘルシーピープルみえ・21）で「健康寿命の延伸」と「心身の健康感の向上」の実現へ！



人生100年時代が到来している中、県では、「三重県健康づくり推進条例」に基づき、健康づくりの推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進する「第3次三重の健康づくり基本計画（ヘルシーピープルみえ・21）」を令和6年3月に策定しました。

さまざまな健康づくりの取り組みを一緒に進めていきましょう。

三重の健康づくり基本計画 検索



すべての県民の皆さんが安心して健やかで心豊かに過ごすことのできる三重をめざします

全体目標

●健康寿命の延伸

- 【現状値】 男性79.0歳、女性81.3歳（令和3年）
【目標値】 平均寿命の伸びを上回る健康寿命の延伸
※三重県健康推進課 算出

●心身の健康感の向上

- 【現状値】 73.7%（令和4年）
【目標値】 健康であると感じている人の割合の増加
※三重県「県民健康意識調査」より

目標達成のための3つの基本方針

①生活習慣病対策の推進

【取り組み分野】 「がん」「糖尿病」「循環器病」

生活習慣病の発症予防、合併症の発症や症状の進展などの重症化予防に関する取り組みを進めます。

②ライフコースアプローチ^{*}をふまえた健康づくりの推進

【取り組み分野】 「栄養・食生活」「身体活動・運動」「喫煙」「飲酒」「歯・口腔の健康」「休養・睡眠」

多分野連携を図りつつ、ライフステージごとの取り組みに加え、ライフコースアプローチをふまえた取り組みを進めます。

※ライフコースアプローチ…胎児期から高齢期に至るまでの、人の生涯を経時的に捉えた健康づくりのこと。

③社会環境づくりの推進

【取り組み分野】 「社会環境づくり」「社会とのつながり・こころの健康の維持向上」

就労、ボランティア、通いの場や社会参加の取り組みなど、人々がつながりを持つことができる環境や、こころの健康を守るための環境の整備を進めます。

健康づくりに関する県の取り組み

全身の健康につながる歯と口腔の健康づくり

●第3次みえ歯と口腔の健康づくり基本計画の策定

「みえ歯と口腔の健康づくり条例」に基づき策定した「第3次みえ歯と口腔の健康づくり基本計画」により、健康づくりに取り組みます。



三重 歯と口腔の健康づくり 検索

●地域の歯科保健医療の推進

県と三重県歯科医師会では、県内11カ所に地域口腔ケアステーションを整備し、歯科受診が困難な方も口腔ケアや歯科治療が受けられるように取り組んでいます。



三重 地域口腔ケアステーション 検索

三重とこわか健康マイレージ

健康づくりに取り組むことで特典（サービス）を受けられる健康マイレージ事業を、県内全市町で実施中。楽しく健康づくりに取り組んで、特典（サービス）を手に入れましょう。

三重 健康マイレージ 検索



受けられる特典（サービス）例

- コーヒー、紅茶を1杯サービス
- 商品の割引
- 粗品のプレゼント など

三重とこわか健康マイレージ参加方法

- ①市町の窓口で参加申し込み（アプリの場合はダウンロード）
- ②市町が定めた健康づくりに取り組む
・健診やがん検診 ・健康づくりイベント
・ウォーキング大会 ・ラジオ体操 など
- ③ポイントを貯めて「三重とこわか健康応援カード」を手に入れる
- ④特典協力店で特典・サービスを受ける

特典協力店はこちら

三重 健康づくり応援 検索



三重とこわか健康経営カンパニー2024

多くの人が一日の大半を過ごす「職場での健康づくり」に積極的に取り組み、健康経営[®]を実践している企業などを認定しています。県内の身近な事例を参考に、健康経営に取り組んでみませんか。

各受賞企業の取り組みなど詳しくはこちら

三重 健康経営 検索

289社を認定しました！



<殿堂入り企業の取り組みの様子>



ロコモ度チェックの様子
富士フイルムマニファクチャリング株式会社
鈴鹿事業所



サッカーイベントの様子
イケダアクト株式会社

※健康経営[®]…特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。

問い合わせ先 医療保健部 健康推進課 TEL 059・224・2294 FAX 059・224・2340 E-mail kenkot@pref.mie.lg.jp

ここに注目！近畿日本鉄道

「観光列車『つどい』サイクルトレイン -KettA-」

自転車をそのまま車内のラックに積載できる「観光列車『つどい』サイクルトレイン-KettA-」が今年の秋も運行します！名古屋・桑名・四日市・白子・津の各駅から伊勢志摩へ！

自転車のお持ち込みには、専用の乗車券を主要駅の特急券発売窓口にてお求めください。



また、通学用以外にも、松阪・賢島間にて誰でも予約不要で利用できるサイクルトレインを運行しています。対象列車や実施日などは、近鉄ホームページの「ご利用日カレンダー」をご確認ください。



近畿・中部地方の2府3県を結ぶ
近畿日本鉄道



こんなにあるんだ！三重の鉄道



連載第3回（全9回）

問い合わせ先 地域連携・交通部 交通政策課 TEL 059・224・2622 FAX 059・224・2219 E-mail kotsu@pref.mie.lg.jp

三重の未来を切り拓く人の挑戦を紹介します！

自分たちがかがやけば、地域もかがやく

Challenge

次代を担う
みえびと
三重人たち

多様な知恵を掛け合わせ、
地域をもっと魅力的に！

うみらぼ株式会社／志摩市
代表取締役 川野 晃太さん

英虞湾の一角で、1組限定の宿泊キャンプやマリンスポーツ、イベント、企業合宿などに利用できる複合リトリート*施設「うみらぼ」を運営しています。私自身、志摩で生まれ育ち、エンジニアリングを勉強するため地元を離れて進学し、県外で電気自動車やIT関連の企業で勤務してきましたが、20年ほど経って帰ってきたら、実家の廃屋となった真珠養殖場が何とも寂しい状態で…。湾内には、他にも約300カ所もの廃墟化した真珠工場が残されていることを知り、伊勢志摩サミットも開催された場所なのに、このまま放っておくのはもったいない、真珠養殖発祥の地「英虞湾」をもう一度世界に発信していきたいと思い、事業化を決めました。最初は、一歩進んでは一歩下がってを繰り返し、出口が見えない期間もありましたが、分からないことは、いろんな専門家の力を借りながら、友人や仕事仲間をはじめ、SNSでの呼びかけで集まってくれた延べ200人以上のボランティアの方々と、約3年半かけて廃真珠養殖場を再生しました。

*リトリート…仕事や家事など忙しい生活から離れ、非日常的な環境で心と体を癒やすこと。

こんなことに取り組んでいます！

人・知恵・技術をつなげ、新ビジネスを創出

うみらぼでは、「つながる拠点」として地域創生をテーマにした学生向けのインターンシップや技術者を集めて、地域の方と一緒に課題解決に取り組む勉強会を開催しています。ここで出会った異業種の方同士と一緒に事業を始めたり、地元の高校生が東京で活躍するエンジニアに刺激を受けて、技術系の大学への進学を決めたり、地域を越えて色々なつながりや広がり生まれています。一人ですることができることはすごく限られていますが、こうやって人が集まって知恵を持ち寄ると、パズルのように足りない部分を補っていき、大きな相乗効果をもたらします。この場所が新たなビジネス、雇用、教育の機会を生み出す拠点となり、若い人たちが故郷に戻ってこられる一つの「選択肢」になってほしいと思っています。

昔は、夢や仕事を諦めないで地元に戻れないというジレンマがありましたが、リモートワークが普及したことで、私も大阪に住みながら、週の半分は自動運転の技術開発を手掛ける企業で働き、半分は志摩で「うみらぼ」の活動に取り組むという2拠点生活を送っています。

今後は、2棟目、3棟目と、英虞湾に放置されている廃真珠工場のリノベーションを進め、最終的には英虞湾全体を自動運転の船でつなぐテーマパークのような場所を作っていきたいですね。海中ドローンを使った研究や養殖技術のDXなど、海をテーマにしたスタートアップ企業などと連携を強め、この英虞湾から日本の技術を世界に発信していく流れをつくっていきたいです。

三重で働こう！

県では、革新的な技術やアイデアで新たな事業展開をめざす「スタートアップ企業」を支援しています！

詳しくはこちら

船でしか行けない「うみらぼ」までの道中

うさぎ すけ
兎の助が紹介！
行ってみよう！

みえのいいとこ！

©PSP/T-e 三重県応援キャラクター 兎の助

亀山市

亀山公園わんぱく広場

令和6年3月にリニューアルオープンした総合公園。大型複合遊具やインクルーシブ遊具*、県内最大級の長さ(全長71.9m)を誇る爽快感抜群のローラースライダー、ターザンロープなど、さまざまな遊具が充実。0歳から3歳の子どもが遊べる広場もあり、さまざまな年齢の子どもたちが楽しく過ごせる遊育空間が広がっています。
※インクルーシブ遊具…年齢や性別、障がいの有無にかかわらず遊べる遊具のこと

動画も見てね！

住所

亀山市若山町7-1 ☎0595・84・5099 (亀山市都市整備課)

- お知らせは、県のFacebookやX(旧Twitter)でも配信しています。
- 9月号は、8月2日時点の情報に基づき作成しています。
- 「県政だより みえ」は、県および市町施設、スーパー、コンビニ、金融機関、郵便局などでも入手できます。

10月号は10月6日(日)に新聞折込予定です。

広告

ハンセン病元患者のご家族へ
～対象となる方々に「補償金」を支給します。秘密は守られます。～

○秘密は守られますので、まずは、お電話でご相談ください。不安なお気持ちやご質問にも丁寧に応えます。
○この補償金は、国が、誤った隔離政策により、元患者のご家族の皆様にも多大の苦痛と苦難を強いてきたことを心からお詫びし、その精神的苦痛を慰謝するためのものです。

厚生労働省 補償金相談窓口

電話番号 03-3595-2262

請求期間は、令和11年(2029年)11月21日まで

受付時間 10:00～16:00(月曜日から金曜日。土日祝日、年末年始を除く。)

ハンセン病問題の正しく理解し、偏見や差別のない社会の実現を目指しましょう。

対象者

(ア) 配偶者(事実婚も含む)
(イ) 親、子
(ウ) 親・子の配偶者及び配偶者の親・子等
(エ) 兄弟姉妹
(オ) 祖父母・孫
(カ) 祖父母・兄弟姉妹・孫の配偶者及び配偶者の祖父母・兄弟姉妹・孫等
(キ) 曾祖父母、ひ孫、おじ、おば、おい、めい

補償金額
180万円
補償金額
130万円

※同居など一定の要件が必要な場合があります。

ハンセン病 厚労省 検索

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare
東京都千代田区霞が関1-2-2

広告

2名程度

正規職員募集

仕事内容: 公共事業に必要な土地の取得や建物の移転補償交渉等

受験資格: 昭和55年4月2日以降に生まれた人で、普通自動車運転免許を有する人

申込期間: 令和6年8月5日(月)～10月4日(金)
申込期間内であっても、会場の都合上、70名に達した日をもって、受付終了となります(当日消印有効)

第1次試験日: 令和6年10月26日(土)

採用予定日: 令和7年4月1日

給与: 当社の規定による

詳細は公社ホームページ、職員採用試験案内をご覧ください

三重県土地開発公社 ☎059-229-6030
〒514-0004 津市栄町1丁目891番地(三重県合同ビル4階) FAX 059-226-5340

三重県民応援DAY

ヴィアティン三重を応援しよう！

日本フットボールリーグ第24節
ヴィアティン三重 vs ブリオベッカ浦安の試合に、
先着3,000人を無料招待します。

県は、サッカーチーム「ヴィアティン三重」のリーグ入会をめざす活動を支援しています。

日時 10月13日(日)13時キックオフ

場所 LA・PITA東員スタジアム(員弁郡東員町北大社323)

申込期間 10月4日(金)12時まで(先着順)

対象 県内に在住・在勤・在学の方、またはそのご家族

問い合わせ先 地域連携・交通部 スポーツ推進局 競技力向上対策課
TEL 059・224・2979 FAX 059・224・3022

申し込みはこちら

障がい者を対象とした三重県職員等採用選考

申込期間 9月24日(火)まで 第1次選考日 11月3日(日・祝)

障がい者の雇用促進を図るため、三重県職員および市町立小中学校職員採用選考を実施します。詳細は受験案内をご確認ください。

問 人事委員会事務局 職員課
☎059・224・2932 FAX 059・226・7545

三重県職員採用 検索

伊勢湾流域圏で一斉清掃

今年度は9月20日から11月30日までを伊勢湾流域圏の一斉清掃の期間としています。きれいな伊勢湾を守るため、海岸や街中などの清掃活動に取り組みましょう。

問 環境生活部 環境共生局 大気・水環境課
☎059・224・2382 FAX 059・229・1016

伊勢湾流域圏 一斉清掃 検索

不登校の子どもの保護者相談会

開催日・場所 ① 9月21日(土) 尾鷲庁舎 ②10月19日(土) アスト津
③11月10日(日) 桑名庁舎 ④12月7日(土) 伊勢庁舎
⑤令和7年2月1日(土) 津庁舎

時間 13時～16時30分 ※②のみ 10時～12時 料金 無料

受付 要事前申込 ※開催日の3日前まで

不登校経験者などによる講演会、保護者交流会、専門家との個別相談会を開催します。

問 教育委員会事務局 生徒指導課
☎059・213・6611 ✉seishi@pref.mie.lg.jp

三重県 不登校 相談会 検索

デジタルの日イベント

日時 10月14日(月・祝) 10時～16時

場所 イオンモール鈴鹿2階 イオンホール 料金 無料

最新デジタルツールの紹介・体験のほか、eスポーツ体験などのイベントを開催します。

問 総務部 デジタル推進局 デジタル戦略企画課
☎059・224・3086 ✉dxcenter@pref.mie.lg.jp

みえ DXセンター 検索

みえ子ども医療ダイヤル

受付時間 月曜～土曜 19時～翌朝8時
日曜・祝日・年末年始* 8時～翌朝8時
*12月30日～1月3日

☎ #8000

*ダイヤル式、ひかり電話、IP電話など上記番号が使えない場合は ☎059・232・9955

18歳未満の子どもやその家族の方が対象です。子どもの病気やけが、薬のことなどについて、専門の相談員に相談できます。

#8000 検索

こころつながりSNS相談みえ

相談時間 毎日17時～22時 ※受付は21時30分まで

SNSアプリ「LINE」で、こころの悩みについて相談できます。

右の二次元コードから友だち登録できます。

こころつながりSNS相談みえ 検索

県の最新イベント情報などは
こちらからチェック!!

三重県 お知らせ イベント 相談窓口 検索

イベントなどは急きょ中止や延期となる場合があります。詳しくは、各問い合わせ先へお願いします。

県のテレビ・ラジオ番組

三重テレビ 県政だより みえ 第3日曜 18時45分～
再放送 ①翌火曜 10時15分～
②翌月曜～金曜 8時～、16時45分～(第2チャンネル) ※祝日を除く

CBCテレビ よしお兄さんの“みえ”推し! (報道情報ワイド番組「チャント!」内) 水曜 16時40分ごろ～

FM三重 三重県からのお知らせ 月曜～金曜 7時43分～
聴いとこ! 知っとこ! 10min みえ! 第1・3・5火曜 18時22分～

「県政だより みえ」の発行経費の一部に充てるため企業広告を掲載していますが、内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。なお、掲載については、広告掲載業務の委託先である株式会社ウィット(☎072・668・3275代)までお問い合わせください。

県政だより みえ 令和6年9月号 4